

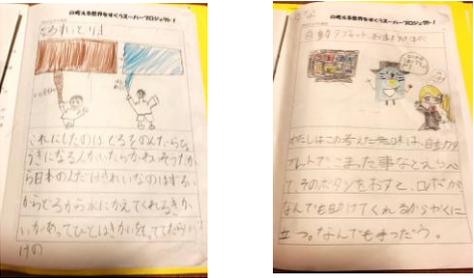
世界を知ろう、体験しよう。そして、世界に参加しよう！

ねらい:世界の中の一人であるという自覚を、SDGsの目標を知り、様々な問題を解決する方法を考えることによって、持つことができる。

対象:第3学年

時間:45分

準備するもの:SDGs説明用資料、ワークシート

過程時間	学習活動	指導上の留意点(支援)	資料(教材)
導入 15分	(前時までには世界の様々な問題についてワークショップ等を通して、学習している。) ○SDGsについて知る。 ・世界にはまだまだたくさん問題があり、それを解決しようと目標をたてていることを学ぶ。	(事前に SDGsサイコロや磁石などを教室に置いておき、興味を持たせておく。) ・SDGsについて、経緯や各目標を伝える。 ・子どもにとって難しい言葉が多く、目標の量も多いので、視覚的にわかりやすいようICT教材を使用したり、資料を配布したりする。	プロジェクター SDGs子ども用サイト SDGs説明用資料
展開 25分	○世界をすくうスーパープロジェクトを考える。 ・17の目標の中から自分が解決したいと思うものを一つ選ぶ。 ・「○○の考える世界をすくうスーパープロジェクト」と題し、選んだ目標を解決するプロジェクトを自由に考える。 	・SDGs説明用資料から、目標を選ばせる。 なかなか選べない児童には、自分の生活の中から考えやすいものを選ぶように伝える。 ・スーパープロジェクトを自由に書かせる。 実現不可能でもよいことを伝え、「こんなプロジェクトがあったらいいな」という発想を大事にする。 ・机間巡視を行い、支援が必要な児童には、オリジナルの発想を考えている児童のプロジェクトを簡単に紹介する。 	ワークシート
まとめ 5分	○自分の考えたプロジェクトをクラスに向けて、発表する。 ・お互いに感想を伝え合う。	・ペアで発表後、全体で発表させる。プロジェクターにうつし、視覚的にわかりやすくなるように配慮する。 ・発表後に、互いに感想を伝え合わせる。	プロジェクター